

南浜区で、高齢者世帯のお宅を訪問し、しめ縄飾りにメッセージを添えて手渡しました。詳細は9ページ。



新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2~3P

2011年を振り返る・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4~5P

まちの満足度アップのために・・・・・・・・・・ 6~7P

# 住みたくなるまち 住んでよかったと思えるまちに 豊かさを実感できる独自のまちづくりを推進



見 義 町 長 日 出 藤 工

ます。

この大災害を深く記憶して忘れることなく、次世代へつなげていかなければなりません。想定外という言葉も、この教訓を糧として、いつ発生するか分からない災害への備えをしなければなりません。

命の大切さ、人の絆の大切さ、地域コミュニティの大切さを改めて認識し、「人を大切にするまちづくり」を政策の柱に据えた地域づくりに邁進してまいります。

昨年はヨーロッパの信用不安による世界経済への深刻な影響が懸念されました。日本でも円高基調が強まり、経済の空洞化などに伴う地域経済の悪化や、新自由主義的な政策の負の側面ともいえる格差社会問題など、新たな課題が顕在化してきました。

そうした中、日出町におきましても少子高齢化問題や、医療費増加問題などの差し迫った課題が表面化してきました。他方では、都市化の影響もあり、隣人に関心がなくなるな

ど地域コミュニティの崩壊が危ぶまれるようになってきました。

このように様々な課題が重なる時期に、地方行政におきましても「地域のことは、地域が決める」という地域主権の確立に向けて、従来の発想や考え方を大きく見直していくことが求められています。

今年度の当初予算編成にあたっては、「新たな飛躍」へとつなげるこ

とが可能な予算づくりを指示しました。

日出町の将来像である「人と自然が調和したふれあいと活力あるまちづくり」をめざすためにも、人や地域のつながり・絆の再生を図り、自然への畏敬の念を忘れることなく、自然環境を保全する取り組みを行ってまいります。

日出町は県下自治体の中でも数少ない人口増加の町であり、若年層の多い町です。未来を担う子どもたちの「夢」や「希望」を育むための環境整備を行うとともに、高齢者が地域の中で生涯にわたって笑顔で、生きがいをもって過ごせる環境づくりを重要施策としております。

また、日出町には豊かな自然と、歴史文化に触れることができる場所が多く残っています。観光の拠点である二の丸館を中心とした日出城趾周辺の整備を行い、同時に商業地域としての場谷駅周辺整備も進んでお

ります。

この古い町並みと、新しくできる町並みをつなげることにより、中心市街地が日出町の玄関口となり、「日出町の顔」「交通結節点」「集い・交流する賑わいの空間」が生み出されます。

また、現在推進中の広域幹線道路の整備にあわせて、空き家情報の提供や婚活支援等の定住促進事業を行うことによって、多くの人を受け入れることが可能となります。交流人口が増えることは、日出町の魅力が町内外の人々にアピールすることができ企業誘致を促すことにもなります。

国東半島と県都をつなぐ良好な生活圏を提供する町として「住みたくなるまち、住んでよかったと思えるまち」となるよう人々から選択されるまちづくりを推進してまいります。

町の活性化には皆様方のお力が重要です。自らが自主的に地域や社会の課題に取り組み、その解決に力を合わせていく協働のまちづくりを行うことで、真に豊かさを実感できる独自のまちづくりを進めることができると考えております。

どうか町政へのご協力をお願い申し上げますとともに、本年も皆様方にとりまして健康で素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

新年あけましておめでとうございます。

平成24年の輝かしい新春を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の大災害が、東北地方を中心に甚大な被害をもたらし、原発事故という大惨事が世界中を震撼させました。

しかしながら、被災された皆様がい

# 活力ある 豊かなまちづくりに向けて 信頼される議会・親しまれる議会を目指す



日出町議会議長  
城 美 津 夫

の太平洋沿岸に壊滅的な被害をもたらしました。

また、津波により引き起こされた福島第一原子力発電所の事故は、周辺住民に深刻な影響をもたらし、今なお放射能という目に見えない脅威におびえる生活が続いています。さらに、いわれのない風評被害に、本来は関係のない方たちまでも大きな損害を被りました。

しかし、この大震災で見えてきたものもあります。それは、被災者同士の助け合う姿や全国から集まったボランティアとの触れ合いから生まれた「絆」です。

地域の人間的なつながりが薄くなつて永い年月が経ちますが、今日ほど、この「絆」の大切さを考えさせられたことはありません。

災害に対する設備や装備は充実してきていますが、今回のような大災害で最後に力を発揮するのは、隣近所との「絆」だと感じています。

少子高齢化が進む現代、いざという時に頼れるのは、日常の生活の中で触れ合うことができる地域の方

ちではないでしょうか。

いつ来るかわからない大災害に備え、自分自身の心の準備とともに、地域の方との常日頃の交わりを大切にしたいものです。

日出町では、人口や面積、町花がサザンカであるなど、日出町と共通点が多いことから、宮城県の亘理町を中心に支援を続けています。

私も議員も、一日も早い復興を願い、微力ではございますが、議員全員が義援金を拠出したところです。

さて、日出町議会の活動についてですが、平成22年より「議会改革調査特別委員会」を立ち上げ、町民の皆様方に信頼される議会はどうあるべきかなど、皆様方の信頼と負託に応えられる議会を目指して協議を続けてきました。

成果といたしましては、予算・決算の審議に全議員が関わるようにしたこと、執行部からの回答時間を含め1人40分の一般質問を、質問のみで30分に拡大したことなどが挙げられます。これにより行政に対するチェック機能の強化が図られたものと考えております。

また、昨年の9月議会では、日出町議会では初めてとなります休日議会を、2日間にわたって実施いたしました。

その他にも、議員提案で議会改革の課題を設定し、皆様に信頼される

議会、親しまれる議会を目指して、検討・協議が続いているところでございます。協議が整ったものから順次、皆様方にご報告したいと考えております。

さて、昨年は全国ニュースで報道される重大事件が立て続けに発生し、未だ解決を見ておりません。地域住民にとっても不安な日々が続いています。早期に解決し、子どもをもつ家庭、近隣の方たちの不安を解消していただきたいと願うばかりでございます。

日本の経済も停滞し、日出町にとつても厳しい時代ではありますが、明るいニュースもございます。

日出高校跡地に、昨年11月家電量販店がオープンし、ビジネスホテルもこの春にはオープンと聞いております。

私たちの住む日出町は今後も人口が増加し、住んでみたい町として、さらに発展していくものと確信しております。

議会といたしまして、活力のある豊かなまちづくりに向けて、一層の努力を重ねてまいる所存でございます。

どうか本年も、変らぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念して新年のごあいさついたします。

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます

また、平素より温かいご指導ご協力を賜っておりますことを、議会を代表して厚く御礼申し上げますとともに、この一年が皆様方にとりまして、素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。

さて、昨年の大きな出来事といえば、何といっても3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震です。地震により発生した大津波は、東北地方

# 2011を振り返る



シルバー人材センター始動



健康づくり教室



廉太郎の墓 開眼法要

■ **高齢者がいきいきと輝く町**。登下校児の見守り活動が認められ、老人クラブ連合会が県から表彰。また、シルバー人材センターが活動を開始（4月1日）し、11月30日現在、延べ3,171人が就業。

■ 40歳から74歳の国保加入者のうち**46.8%の人が生活習慣病**、町内65歳以上の方に実施したアンケート（4月）では、**24%の方に介護予防が必要**であることが判明。増え続ける医療費や介護費対策に訪問事業を積極的に取り入れ、多くの自治区で健康づくり自主教室が始まる。

■ 的山荘に指定管理者制度を導入し営業を再開（5月11日）、隅櫓の復元や城趾周辺整備が進む中、二の丸館でのイベント回数は19回を数え、来館者6万人を突破（11月30日現在）。瀧廉太郎の墓の移設とあわせ、**歴史文化のかおるまちへ**。

■ 町内で、**老夫婦殺人事件（6月）**と行方不明2件が相次いで発生（9月）、**未だ解決されず住民に不安広がる**。

■ 平成22年実施の国勢調査の人口が確定（平成23年10月26日）し、**前回調査から581人増加**。「住んでよかったまち、住んでみたいまち」へ、第4次日出町総合計画後期計画を策定、3万人の町を目指す。**住民基本台帳人口28,705人（12月1日現在）**

## 主な出来事

● 第1回ひじ産業まつり開催  
（1月23日）

● 東日本大震災の発生を受け、「被災者日出町支援の会」が発足（3月16日）

● 瀧廉太郎の遺骨が日出町に、開眼法要を執り行う  
（3月20日）

● 総合型地域スポーツクラブ設立（3月20日）

● 亀の井ホテル起工式  
（3月24日）

● 町政ふれあい講座スタート  
（4月1日）

● 日出町ポータルサイト開設  
（4月1日）

● ケーズデンキ起工式  
（5月10日）



陽谷駅周辺が商業地域へ



小石さんが入団報告



災害情報を伝達、防災行政無線



被災地に送る支援物資



進むインフラ整備

■**商業地域へと様変わりする陽谷駅周辺**。大型家電量販店のオープンに長蛇の列（11月10日）。ビジネスホテルの建設が進む中、駅舎移設と駅前広場の整備計画策定に着手。

■**総合型地域スポーツクラブが設立され7つのクラブが参加**。安養寺ふれあい広場の芝生化を進めるなど、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備を進める中、真那井出身の**小石博孝さん（24歳）**が**西武ライオンズへの入団報告に役場を訪れる**（11月28日）。

■**防災計画を見直し災害に強いまちづくりへ**。災害情報などを瞬時に知らせる「防災行政無線」9基の整備や、携帯電話を使った災害情報伝達システム「エリアメール」を導入（12月1日）。海岸沿いを中心に220カ所に海拔表示板の設置を始める。

■**東日本大震災後、「被災者日出町支援の会」を設立**。募金活動や支援物資の受け入れを始める。町も義援金5百万円を予算化し、12月19日現在、**集まった義援金総額17,835,053円、義援米や支援物資を送ったほか、職員6人を派遣し被災者のケアにあたる**。日出町は人口や面積など共通点の多い、宮城県亘理町を中心に支援。

■**有害鳥獣による農作物の被害が深刻化**、捕獲報奨金を増額するなど被害対策に乗り出し、前年の8倍にあたる260頭のイノシシを捕獲（12月14日現在）。

■この3年間で50人の方から道路用地の寄贈があり18路線で生活道路の整備進む。町道太田豊岡駅前線や町道早水台線など28路線改良工事。**インフラ整備を進め、発展しつつける町へ**。

●第160回帆足萬里忌辰祭  
（6月14日）

●九州地方整備局と大規模災害時の応援に関する協定式  
（8月8日）

●神戸製鋼所社長佐藤廣士氏を「ふるさと親善大使に委嘱」  
（8月16日）

●豊岡小学校1期工事完成  
（9月15日）

●安養寺ふれあいグラウンド芝生化  
（9月17日・18日）

●若宮八幡神社創建1050年大祭  
（10月14日・15日）

●帆足萬里回想展  
（10月29日・30日）

●町道堀南浜線陥没事故  
（11月19日）

●日出署と暴力団排除措置を講じるための連携に関する協定書調印式  
（11月25日）

# まちの満足度アップのために

今年度、政策推進課が新設され、今後のまちづくりの指針となる後期基本計画を策定しました。これをもとに具体的な施策や事業が動き出しています。政策推進課では、重要施策の企画立案はもちろん、事業がスムーズに進行するよう、各課や各種団体との協議を行っています。現在政策推進課で、どのような業務が行われているのかお知らせします。



## 自然エネルギーの普及

これまで、役場庁舎や浄水場施設に太陽光発電パネルを設置したり、役場庁舎のグリーンカーテン化や窓ガラスの遮熱コーティングなどを行ったりと、節電や省エネ対策に取り組んできたところで

東日本大震災発生を契機に、自然エネルギーの大切さについて改めて認識させられました。

大分県は地域の特性を生かし、地熱発電や水力発電などが行われ、自然エネルギー自給率日本一となっています。

日出町においても、安全で安心な自然エネルギーの普及を図ることを目的に、平成24年度から太陽光発電システムの導入に対して助成することを現在検討しています。

## 行政評価システム導入

平成22年3月に第1次行財政改革プランを終え、同年4月には職員意識改革を中心とした第2次行財政改革プランを策定し、新たな手法と発想の転換により、さら

にスリムで効率的な行政経営への転換を図っています。

また、平成25年度を中途に、行政評価システムを導入する予定です。現在は、そのための業務棚卸を行っています。既存の業務を洗い出すことにより、「目的」や「成果」を明確にし、業務を体系的に整理するためです。

行政評価とは行政活動を数値化し、目標に対する達成度を検証し評価することで、事務事業の改善につなげる仕組みです。また、その結果を明らかにすることで町民皆様への説明責任を果たします。

## 婚活を応援

現在、生活スタイルの変化などの理由から、晩婚化や未婚者の増加により、少子高齢化が着々と進行しています。そのため、多くの地方自治体で人口の減少が続いています。

その中でも、日出町は比較的若い世代の割合が高く、人口増加も続いています。

しかし、急速に進む高齢化社会の中で、町が発展し続けていくためには若年層の取り込みが重要な課題であると考えています。

そこで、若い世代を取り込み定

住者の促進を図ろうと、平成24年度から、婚活支援事業に着手する準備を進めています。

## 着々と進む 中心市街地整備事業

日出町の顔となる日出高校跡地を含めた中心市街地整備が着々と進んでいます。

昨年11月には大型家電量販店がオープンし、今年の3月には、ビジネスホテルがオープンする予定となっており、少しずつではありますが見せています。

未だ空地となっている南側グラウンド部分については、商業施設の誘致を予定しており、協議を進めているところです。

また、日出町の中心的な役割を



役場庁舎屋上に設置した太陽光パネル

担うJR鳴谷駅周辺地区の整備事業については、JR九州との事前協議を行っています。

駅前広場の設置、駅舎の移転と線路を南北に行き来できる自由通路の設置などを行い、誰もが利用しやすい空間づくりを進めています。

## 生活交通 ネットワークづくり

高齢化の進行や公共交通の路線縮小などにより、障がい者や高齢者の交通手段の確保が難しくなってきました。

南端地区には町中心部に行くためのバス路線もなく、買い物や病院に行く手段のない高齢者がいます。

現在、同地区から町中心部を経



南端から町中心部を走るコミュニティーバス

由して、町保健福祉センターまでコミュニティバスを運行しており、南端小中学校に通う児童生徒や高齢者の交通手段となっています。

路線バスの運行については、補助金を支出するなど、便数の確保に努めているところですが、住民ニーズと合致しているとは言えず、便数や路線など交通体系の見直しが急がれます。

そこで、日出町の公共交通の実態に即した生活交通ネットワーク計画を年度内に策定しようとして、住民へのアンケート調査や公共交通利用者、交通不便地域、障がい者や高齢者などへの聞き取り調査を行っています。

## ウオーターフロント 整備



APUの学生とクリスマス会

日出町には25kmにわたる美しい海岸線と、その北側にはフランシスコザビエルが通ったとされる鹿鳴越山系が広がっています。この自然と歴史の融合を図りながら、歩いて楽しい回遊空間づくりを進めるため、城下海岸プロムナードや城趾周辺の町並み整備を行っています。

## 国際交流事業

町の将来を担う子どもたちが異なる文化や習慣をもつ外国人と交流することによって、国際感覚や対人関係を磨き養ってもらいたいと、立命館アジア太平洋大学や別府大学の留学生と交流事業を行っています。

また、地域住民によるまちづくりグループが行う国際交流にも支援を続けています。

昨年12月には、小学生やAPU留学生などおよそ50人によるクリスマス会を開催しました。

### ●問合先 政策推進課

☎ 73・3116

日出町ポータルサイト「ひじjin.com」

広報紙に掲載されなかった写真やイベントなど身近な情報が満載。

[http://hijijin.com]

ひじ産業まつり開催

大鍋に長蛇の列

11月27日、日出町中央公民館で「ひじ産業まつり」が開催され、地元産の農林水産物や加工品などが販売されました。

また、町営体育館では地元企業の紹介ブースや木工教室、公民館ホールではハーモニーランドショーなどが行われ、多くの人で賑わいました。

無料で振る舞われた1,000食分のしし鍋や苗木の無料配布には長蛇の列ができました。

式典では、日出町の産業の発展に尽力したとして、上田周治さん（農業）・廣津英利さん（水産業）・サン創ing代表三浦陽治さん（商工業）が功労者表彰を受賞しました。



1,000食分のしし鍋に長蛇の列



農業・水産業・商工業の発展に尽力



海岸沿いのコースをスタート

豊岡地区子どもスポーツ大会  
健脚を競う

12月11日、城下海岸遊歩道で、豊岡地区子どもスポーツ大会が開催されました。

低学年・中学年・高学年の部にそれぞれ男女別に分かれて、マラソン競技が行われ、およそ150人が出場し、健脚を競いました。

また、子ども会対抗駅伝大会も開催され、9地区の子ども会が参加しました。

12月12日、町内の文化財の保存状態や修復の必要性について調査する「文化財パトロール」が行われ、文化財保護委員（利光正文委員長）5人が「致道館」や「魚見桜」など5カ所をパトロールしました。

魚見桜の調査では、文化財保護委員で樹木医である村松幸成さんが、「もともとの大木はほぼ枯れつつある。分枝された子桜たちをしっかりと守っていくことが大事」と話しました。

文化財パトロール  
後世に残すために



魚見桜を調査する文化財保護委員

## ライオンズクラブが寄贈 文化や歴史を大切に

日出ライオンズクラブ（黒谷尚輝<sup>よしてる</sup>会長）が、結成45周年を迎え、その記念事業として、「大神回天基地跡記念碑」と「瀧廉太郎墓所案内看板」を町に寄贈しました。

ライオンズクラブは、毎月、地域の清掃活動をしているほか、献血時の記念品を提供するなど多くの活動をしています。



ライオンズクラブが寄贈した記念碑と看板



「体に気をつけて」とメッセージを読む子ども

体に気をつけて  
しめ縄飾りを配る

12月18日、南浜区に住む小学5・6年生7人が、同区内の65歳以上だけで住んでいる高齢者世帯22件を訪問し、「体に気をつけて良いお年を迎えてください」などとメッセージを読み上げ、しめ縄飾りを手渡しました。

近況を確かめるとともに、良いお年を迎えてもらおうと、7年前に始めました。石和正吉区長が「地域のつながりを大事にしながらこれからも続けていきたい」と話しました。



幻想的な雰囲気にもまれて

## まちあかり 幻想的な灯りに照らされて

12月10日、今年3回目となる「まちあかり」が二の丸館で開催されました。

回を追うごとに、竹灯ろうの数も増え、二の丸館は幻想的な雰囲気にもまれてきました。

会場では、お茶席が設けられたほか、大神中学3年生の高松正希くんが、三味線を披露しました。



優しい光が二の丸を照らす



三味線の演奏をする高松正希くん

臨時職員登録制度

臨時職員として働きたいですか

日出町の臨時・非常勤職員として働きたい方は、臨時職員登録制度に登録してください。

業務の繁忙期や職員の育児休業など、代替職員が必要になった場合に雇用する制度です。

登録しても雇用が約束されるものではありません。

登録条件

○職務遂行に支障がなく、良好な健康状態であること。

\*登録の有効期限は1年間です。1年を経過した場合は、再登録が必要です。

■採用方法 書類選考及び面接

雇用期間

・臨時職員 原則6カ月以内（最長1年間）

・非常勤職員 原則1年以内

■勤務時間 8時30分～17時（職種により異なる場合があります）

■賃金 6,200円以上

（職種により異なります）

■問合せ先 総務課人事係

☎73-3150

募集する職種及び業務内容

職種	業務内容	資格・条件等
一般事務補助員	資料の作成や整理等の補助	ワード・エクセルの基本操作ができる方
保健師	保健、医療、福祉活動の支援業務	保健師免許を有する方
看護師	乳幼児健診・予防接種業務等	看護師免許を有する方
助産師	乳児訪問、乳幼児健診業務等	助産師免許を有する方
ケアマネジャー	地域包括支援センター業務、認定調査業務など	介護支援専門員の資格を有する方
図書館司書	資料整理・図書貸出業務	図書館司書の資格を有する方

臨時職員募集

給食配送車の運転手を募集しています

仕事内容は、配送車の運転や配達助手、給食コンテナの清掃、器具等の整理などです。

■勤務時間 週5日（月～金）8時～16時30分まで

\*学校の長期休暇中は勤務はありません。ただし、8月には研修や場内整備等で数日の出勤日があります。

就業期間

3月1日または4月1日から

賃金等

6,200円/1日、社会保険、雇用保険有。

■契約期間 1年（半年契約の1回更新）

■募集人員 2人

\*2トン車の運転ができる方に限ります。

■募集期間 2月15日（水）

■必要書類 履歴書

\*必要書類を役場総務課に提出してください。

■問合せ先 学校給食共同調理場

☎72-7785

対象者には通知を出します

高額医療・高額介護支給には申請が必要です

国民健康保険または後期高齢者医療の加入者で、高額医療・高額介護合算療養費の支給対象者に申請書を送付します。

高額医療・高額介護合算療養費は、毎年8月から翌年7月末日までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について、申請により、高額介護合算療養費として支給されます。

申請方法

対象者には1月中旬にお知らせと申請書を郵送しますので、申請書に記入・押印のうえ、健康増進課国保医療係に提出してください。

申請時に必要なもの

申請書/印鑑（認め印可）/介護保険被保険者証/健康保険被保険者証/通帳等（口座情報の記載のあるもの）

■申請・問合せ先 健康増進課国保医療係

☎73-3133

## 青津山住宅

# 町営住宅入居者募集

〔町営青津山住宅〕（2戸）

○所在地 川崎4984番地

○家賃 9,800円

14,600円

\*浴槽、ボイラーは入居者負担。

トイレは汲取り式。

■駐車場 1台（無料）

■募集期間 1月10日（火）～  
1月20日（金）

■抽選日 1月26日（木）10時～

■抽選場所

役場3階334会議室

## 応募資格

次のすべてに該当する方。

①町内に住所を有するか、勤務先が町内であること。

②入居者の合算所得が年額1,896,000円以下であること。

③税金の滞納がないこと。

④入居者名義の持ち家がないこと。

⑤独立していて、他の者の扶養に入っていないこと。

⑥住宅に困っていること。

⑦入居者が暴力団員ではないこと。

## 申込・問合せ

都市建設課管理係

☎73・3172

## 外国人登録制度が廃止

# 7月から外国人住民の住民基本台帳制度がスタート

外国人住民の次のような手続きが便利になります。

○日本人と外国人とで構成される世帯の全員が記載された証明書（住民票の写し等）が、発行可能になります。

○住所変更の届出により、同時に国民健康保険などの届出があったとみなされ、従来に比べて届出の簡素化が図られます。

○在留資格の取得や変更について、従来地方入国管理局と市町村の両方必要だった届出が地方入国管理局だけの届出で済みま

## 住民票が作成される方

中长期在留者／特別永住者／一時庇護許可者又は仮滞在許可者／出生による経過滞在又は国籍喪失による経過滞在者

\*5月ごろに、外国人住民の仮住民票を作成し、その内容を本人に通知しますので、確認してください。

## 問合せ

住民課 ☎73・3122

日出町・別枠速見地域広域市町村圏事務組合

# 入札資格審査の受付

平成24年度の日出町及び別枠速見地域広域市町村圏事務組合が行う入札の参加希望業者を受け付けます。

## 【日出町】

■業種 建設工事・コンサルタン

ト・施設の維持管理等の業務委託・物品

■受付期間 2月1日（水）～2月29日（水）

\*郵送の場合は、2月29日の消印有効。

## 申請条件

・日出町の入札参加申請条件に準じます。

・詳細については、1月中旬から町のホームページに掲載します。

■申込・問合せ 都市建設課契約検査室 ☎73・3117  
<http://www.town.hiji.oita.jp>

〔別枠速見地域広域市町村圏事務組合〕

■業種 建設工事・コンサルタン  
ト・施設の維持管理等の業務委託・物品

■受付期間 2月1日（水）～2月29日（水）

\*郵送の場合は、2月29日必着。

## 申請条件

・別府市の入札参加申請条件に準じます。

・詳細については、1月4日から同組合のホームページに掲載します。

■申込・問合せ 別枠速見地域市町村圏事務組合  
☎21・1126  
<http://www.bekkihayami-oita.jp/>

## 相談窓口

### 消費生活のトラブルに！

消費生活での契約トラブルや悪質商法による被害、クーリングオフの方法など、消費生活に関する相談を受け付けています。

相談は無料です。  
お気軽にご相談ください。

相談日 毎週（火・木）  
10時～16時  
\*祝日は除く。  
場所 総務課 消費生活相談窓口  
相談員 消費生活相談員  
問合せ 総務課  
☎73-3150

\*電話による相談も受け付けています。

**お母さん教室** 妊娠や出産を学ぶ

## 健やかな成長を願い

妊娠中のお母さんを対象に、妊娠中の過ごし方やお産についての話、調理実習をします。赤ちゃんの健やかな成長を願って、この教室で楽しく勉強しましょう。

他の妊婦さんと交流がもてるよい機会にもなりますので、ぜひ参加してみてください。

\* 楽な服装でお越しください。

**ところ** 日出町保健福祉センター-母子保健室

	内 容	日 時	申込期限	持ってくるもの
①	「妊娠・授乳期の食事」 ・管理栄養士によるお話 ・調理実習	2月7日(火) 10時～ 12時30分	2月1日(水)	母子健康手帳 筆記用具 エプロン 三角巾
②	「楽なお産をするために」 ・お産のしくみのお話 ・おっぱいのお話	2月15日(水) 10時～ 11時30分	2月13日(月)	母子健康手帳 筆記用具

**申込・問合先** 福祉対策課子育て支援係 ☎ 73 - 3121

**子育て応援** わくわくフェスタ

## 保育園入園を検討中の方へ

日出町では子育て支援の一環で、子育て中の方や保育園の入園を検討している方を対象に、「わくわくフェスタ」を開催します。

予約は不要です。気軽にお越しください。

**とき** 1月28日(土) 10時～15時

**ところ** 日出町保健福祉センター-多目的ホール

**料金** 無料

**内容** ①リズム体操(親子対象) ②育児・栄養・保健相談  
③認可保育園の活動紹介 ④認可保育園の入園方法  
などの相談 ⑤子育てパンフレットの配布

**問合先** 福祉対策課子育て支援係 ☎ 73 - 3121



# 健康 子育て

## 1月の休日当番医

健康増進課 ☎ 73 - 3130

\* 診療時間は変わる場合があります。  
各医療機関や健康増進課にご確認ください

1日	松本整形外科クリニック	73 - 2775
2日	さくら医院	28 - 0777
3日	金田耳鼻咽喉科医院	28 - 0810
8日	八重眼科医院	73 - 1221
9日	日出児玉病院	72 - 2724
15日	鈴木病院	73 - 2131
22日	サンライズ酒井病院	72 - 2266
29日	川崎診療所	28 - 1611

日出町児童館 ☎72 - 0323

- たのしい絵本読み聞かせ（乳幼児）  
20日（金）11時15分～11時45分
- 積み木で龍を作ろう！（小学生）  
25日（水）15時～16時30分

さざんか児童館 ☎72 - 8383

- ビー玉スライムを作ろう  
9日（月）10時～、13時～
- 親子グループ活動 10時30分～  
0～1歳児 10日・17日・24日  
2歳児 12日・19日・26日  
3～5歳児 11日・18日・25日
- 親子でもちつき大会  
14日（土）10時～12時
- 赤ちゃん広場（0歳児・要申込・200円）  
20日（金）10時30分～
- 絵本の読み聞かせ（乳幼児）  
23日（月）10時30分～
- 巡回児童館（中央公民館和室）  
27日（金）10時30分～
- 保育園の誕生会に参加しよう！  
（1月生まれの乳幼児）  
31日（火）10時30分～

日出町地域子育て支援センター  
☎28 - 1212

- 子育て広場・子育て相談  
月～金 9時～16時
- 赤ちゃん広場（0～2歳）  
11・19・25日・2月2日10時～12時
- 赤ちゃん福笑い（0～2歳）  
11日（水）10時～12時
- エアロビクス教室（0歳～就学前）  
13日（金）・27日（金）10時45分～
- 1月誕生会（0歳～就学前）  
16日（月）11時～
- 手作りけん玉で遊ぼう（0歳～就学前）  
26日（木）11時
- 赤ちゃんまめまき（0歳～2歳）  
2月2日（木）10時～12時

**がん検診** 死亡原因の1位は「がん」

## 重要なのは早期発見

日本人の死亡原因の第1位は「がん」です。

2人に1人は「がん」を患い、3人に1人が「がん」で亡くなっていると言われており、年間の死亡者数は30万人にもものぼります。現在のところ、がんを完全に予防することはできません。そのため、できるだけ早期に発見し治療することが重要です。

日出町では、毎年4月からがん検診を実施していますが、対象者の内4人に1人しか受診していません。

平成21年度のがん検診では、次の表のとおり、17人に「がん」が発見されました。

### 平成21年度がん検診受診状況

	受診者数	受診率	がんが発見された人数
胃がん	1,810人	20.86%	4人
大腸がん	1,997人	23.02%	6人
肺がん	2,393人	27.59%	0人
子宮がん	1,353人	26.73%	2人
乳がん	1,263人	30.38%	5人

平成24年度のがん検診の詳細は、2月の回覧で各戸配布します。

がんは、不治の病ではありません。症状がないうちから、定期的に検査することが大切です。

問合せ 健康増進課長寿健康係 ☎73 - 3130

**講演会** 土井ホームの子どもたち  
～希望と回復の物語～

## 児童虐待防止講演会

北九州市で複数の子どもを養育する「土井ホーム」を運営。医師や臨床心理士等専門家と連携し、国内ではまれな「治療的里親」として処遇困難な子どものケアに取り組んでいる土井高德氏に講演していただきます。参加無料。

とき 1月31日（火）13時30分～

ところ 日出町保健福祉センター

問合せ 福祉対策課 ☎73 - 3121

# 社会福祉事業の功績に感謝状を贈る

長年にわたり社会福祉事業に功績のあった方を表彰する日出町福祉健康大会が、町中央公民館で行われ、関係者およそ200人が出席しました。

大会では、ダイヤモンド婚や金婚を迎えられた49組の夫婦や、11分野で功績のあった34人11団体に表彰状が贈られました。

被表彰者は次のとおり（敬称略）

## ダイヤモンド婚（結婚60周年）

- 小野 孝雄・照子（西の二）
- 濱松 勝巳・徳子（西の三）
- 西村 弘義・静江（日出団地）
- 加藤 敏将・愛子（南部）
- 木付 智・照子（赤松）
- 平早水隆義・ミエ子（西小深江）
- 二宮 壽・テル子（後村）
- 河野 節夫・ムツ（後村）
- 清原 幸教・ルリコ（後村）
- 小出 直幸・アヤ子（原山）

## 金婚（結婚50周年）

- 阿部 満廣・房子（薄尾）
- 井口 章・君江（是城）
- 大塚 三士・邦子（長野）
- 栗野 國彦・一代（中の三）
- 古屋 健壹・澄子（影の木）
- 安部 鉄男・弘子（西の二）
- 森田 貴士・照代（西の二）
- 辛嶋 正博・福恵（西の三）
- 土山 隆三・末子（新町）

- 島末 武彦・徳子（仲町）
- 工藤 保・チサ子（影平）
- 村里 進・文枝（団地南）
- 恵良 昭次・文代（団地北）
- 脇屋多賀雄・ヤスエ（日出中央）
- 恒川 清治・澄子（西八日市）
- 安田 幸隆・純恵（佐尾）
- 片山 俊夫・道子（佐尾）
- 笠置 行正・陽子（佐尾）
- 大神 公明・美佐子（東仁王）
- 伊東 光昭・信子（東仁王）
- 藤井 邦彦・瑛子（上仁王）
- 佐藤 亘・幸子（上仁王）
- 大野 均・清子（日出団地）
- 葦刈 忠一・タマ子（日出団地）
- 伊藤 壽・美江（東部）
- 魚住 修三・紀美子（南部）
- 帯刀 史郎・京子（西部）
- 後藤 和信・和子（西部）
- 北條 智揚・明子（一北）
- 山内 常夫・千代子（則次）
- 工藤 政登・カツ（則次）

## 福祉功労賞

- 堀 力夫（是城）
- 本田 松子（八日市）
- 伊藤 逸子（内堀）
- 工藤 昭雄（八代）

## 在宅介護賞

- 吉野 キヨコ（目刈）
- 藤川 久子（日出本町）
- 今村 由人（則次）

## 子育て大賞

- 花宮 雄彦・希美（西区）
- 長野 洋一・加奈恵（本町）
- 高倉 将彰・佳代子（上仁王）
- 大本 靖二・博美（日出団地）
- 梶原 晶・良子（南部）
- 辻本 利治・美穂（後村）
- 廣津 勉・ゆり子（港）

## 健康賞

- 古屋 ユキエ（是城）
- 利光 久香（新町）
- 伊藤 マツエ（団地南）

- 宇都宮スミ子（南浜）
- 上杉 ヨシエ（一北）
- 原野 マサエ（一北）

## 健康づくり功労賞

- 太田区・長野区・八代区

## 民生委員・児童委員功労者

- 太田 誠照（内堀）

## 社会福祉施設職員功労者

- 秋山 京子（川崎保育園）
- 荷宮 朋子（川崎保育園）

## 社会福祉団体役員功労者

- 高橋 英明（今畑）
- 伊藤 逸子（内堀）

## 模範自力更生者

- 泉田くるみ（内野）

## 社会福祉事業協力者・団体

- 溝口ミチ子（西部）
- 荷宮 政市（南部）
- 日出町カラオケ愛好会連盟

## 老人クラブ指導者功労者

- 河野 至孝（東部）
- 加来シマエ（南部）
- 工藤 優子（自然郷）
- 河野 正光（千騎）
- 尾越 栄治（内野）
- 工藤 昭（赤松）

●行政相談

ところ 役場新館3階332会議室  
とき 1月5日(木) 10時～15時  
問合せ 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

ところ 役場新館3階332会議室  
とき 1月10日(火) 10時～15時  
問合せ 福祉対策課 ☎73-3121

●心配ごと・行政合同相談

ところ 藤原地区公民館  
とき 1月17日(火) 10時～15時  
問合せ 総務課 ☎73-3130

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター  
☎72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター ☎72-1682  
(受付時間：8時～17時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター(健康増進課内) ☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎097-545-0110  
(24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局  
☎0978-62-2271

●法律相談 (要予約)

ところ 日出町保健福祉センター  
とき 毎月第2・4火曜日(祭日の場合は休み) 13時30分～16時30分

費用 30分につき5,000円  
(収入が一定以下の方及び多重債務の相談は無料)

申込・問合せ 大分県弁護士会  
☎097-536-1458

新刊案内



「イギリス王室一〇〇〇年史」

石井美樹子：著  
新人物往来社：刊

ウィリアム1世から、百年戦争、エリザベス2世まで、イギリスの歴史を、歴代の王の系譜とともにたどる。



「今こそ上杉鷹山に学べ」

鈴木貞夫：著  
幻冬舎ルネッサンス：刊

江戸時代に活躍した上杉鷹山の生き方から、経営のヒントを学ぶ。民への親しみ、合理的な意識改革、諦めない精神。



「もくもくやかん」

かがくいひろし：著  
講談社：刊

大地が干上がった。その時、やかん、ポット、じょうろが集まった。さて何が起きるのか。雨降りが楽しくなる、不思議な話。



「ふくしまの子どもたちが描くあの日、きょう、みらい」

蟹江杏・佐藤史生：著  
徳間書店：刊

地震、津波、原発・・・。福島の子どもたちが震災直後から描いてきた故郷の絵をカラーで収録。

1月の休館日

1日～3日・8日・9日・16日・22日・23日・26日・29日・30日

読み聞かせ

■ブーフーウーによる読み聞かせ

○とき 1月14日(土)・28日(土) 10時30分～11時30分  
○対象 幼児から小学校低学年まで

■FUMFUM(フムフム)による読み聞かせ

○とき 1月27日(金) 11時～11時30分  
○対象 0歳～5歳くらいまで

### 経済センサス活動調査を実施

- 平成24年2月1日現在で、経済センサス活動調査を実施します。
- 経済センサス活動調査は、「統計法」という法律に基づいて実施する、報告義務のある基幹統計調査です。
- 支社等のない事業所には、調査員が直接伺い、調査票をお配りします。
- 支社等を有する企業には、国、都道府県及び市が、民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送します。
- 調査票は、平成24年1月末日までにお届けしますので、2月1日以降に提出してください。

問合せ先 政策推進課 ☎ 73 - 3116

## 募集

### 県立盲学校高等部生徒募集

「視覚障がい」に関する教育相談を随時行っています。お気軽にお電話ください。

▼教育内容 高等学校（普通科）に準ずる教育、知的障がい教育特別支援学校に準ずる教育、または「あん摩・はり・きゅう師」を目指す職業教育

### ▼出願資格

○視覚障がいを有する方

- ・両眼の視力（矯正）がおおむね0.3未満の方
- ・視力以外の視機能障がい
- ・高度の方で、文字等の視覚による認識が困難な方
- 視覚障がい（主）に加え、他の障がい（併）を併せ有する方
- 知的障がい（主）に加え、視覚障がい（併）を併せ有する方
- ▼募集学科と定員
- 【本科（中卒者）】
- 普通科
- ・重複障がい学級 3名
- ・単一障がい学級 8名
- 【専攻科（高卒以上）】

## 陽谷城下雛祭りの開催

「陽谷城下雛祭り」を開催します。今年も町内に多くの雛人形を展示したいと考えています。

ご協力いただける方、また自宅に展示している雛人形を一般公開してもよいという方は連絡してください。

- 募集締切 1月22日（日）
- 展示期間 2月11日（土）～3月4日（日）
- 展示場所 二の丸館・裏門櫓など
- 申込・問合せ 日出町観光協会 ☎ 72 - 4255

自宅で飾らなくなった  
ひな人形をお貸しください

出願関係書類の交付は、1月23日（月）から県立聾学校事務室において交付します。交付時間9時～16時。土曜日、日曜日及び国民の祝日は除きます。

### 県立聾学校幼稚部入学者募集

- 保健医療科 8名
- 理療科 8名
- ▼出願期間 2月13日（月）～17日（金）
- \*前期願書配布 2月10日（金）まで
- ▼願書請求・問合せ先 県立盲学校 ☎ 097 - 53212638

- ▼募集対象
- 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の方
- のうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な方
- 平成18年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた幼児で、県内に在住する方
- ▼受付期間 2月6日（月）9時～17日（金）16時まで
- ▼提出・問合せ先 県立聾学校 ☎ 097 - 5431047
- FAX 097 - 5461211

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

## 山下歯科医院

YAMASHITA DENTAL

陽谷駅前、サンライズ酒井病院よこ

診療時間

平日：9:00～13:00 / 14:30～19:00  
土：9:00～13:00 / 14:30～18:00  
休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地 TEL.0977-28-0058

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

## こうまつ循環器科クリニック

医療法人 泰晋会 日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	●	●	●
				休		●

休診日：日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前 ☎(0977)73-0077 <http://koumatu.or.jp/>

## 講座

子育て支援UPプログラム  
「パソコン講座」

年齢・性別を問いません。  
有料託児あります。

【ワードで名簿講座】

○とき 2月7・14・21・

28日10時～12時（毎週火

曜日）

○ところ HITコミュニティ

ティーセンター

【CDラベル作成講座（ワー

ド）

○とき 2月3・10・17・

24日10時～12時（毎週金

曜日）

○ところ HITコミュニティ

ティーセンター

【無料IT相談】

○とき 2月2・9・16・

23日13時～15時（毎週木

曜日）

○ところ 町保健福祉セン

ター

▼受講料 2,800円

▼募集期限 1月20日（金）

▼申込・問合先 パワーウ

7 エープ日出 ☎75・863

## 食の講演会

【未来に受け継がれる地域の食】

参加については事前に保

健所担当あてにご連絡くだ

さい。参加無料。

▼とき 1月31日（火）13

時30分～16時

▼ところ 別府市社会福祉

会館

▼対象

行政、病院、福祉、学校、

保育所の食育担当者、栄養

士会員、一般住民、食生活

改善推進協議会（別府市、

杵築市、日出町、国東市、

姫島村）、生産者等 約1

00名

▼内容

①基調講演「地域に息づく

食の伝承（飯）」森千鶴

子（森の新聞社 主宰）

②パネルディスカッション

「生涯を通じた食への取

り組み」

▼問合先 県東部保健所

☎67・2511

## 相談

### 無料労働相談

労働者・使用者を問わ

ず、労働に関するご相談を

弁護士や社会保険労務士が

お受けします。相談無料。

秘密厳守。予約不要。

▼とき 1月24日（火）13

時15分～16時15分

▼ところ 大分文化会館

▼方法 来場または電話に

よる相談

▼問合先

県労政・相談情報センタ

ー（労働相談専用ダイヤ

ル）☎097・532・

3040

### 農業制度資金相談会

▼とき 毎月1回 不定期

開催（予約制）

▼ところ 県東部振興局

▼内容 農業制度資金に関

するご相談

\*お一人様1時間程度

▼問合先

日本政策金融公庫

☎097・532・8491

明けましておめでとうございます。  
遅くなり申し訳ありませんが、  
今年も、招福ねこ歴を10名様に申し上げます。  
下記のホームページから申し込みください。  
資料は抽選後消去し転用は致しません。

仲良く 楽しく 誠実に  
有限会社 樋口建設

日出町 3408-2（産業道路入口）☎72-8486  
http://www.higuchiy.com FAX72-9596

## 町民文芸

藤原 渡邊 睦子  
久々に雨の上がりし庭に立てば  
金木犀の香の流れくる

藤原 目代 みや子  
電車待つわがかたわらに少年は  
巧みにメール打ら続けている

藤原 廣井 準兵  
遠き日の忘れかけたる事故の傷  
にぶく痛めり秋冷えの朝

豊岡 赤山 らん  
秋祭りの神楽囃子を遠く聞き  
鬼に追われし幼日の立つ

日出 大野 仁王  
秋芳洞出れば冬雨降つてどり

豊岡 坪田 京子  
冬瓜の煮物に笑みしひとり膳

日出 永松美知子  
工房や皿に絵付けの冬日和

藤原 岸川 房子  
紅き実の小枝に今朝も小鳥来る

豊岡 森永三千代  
震災に耐えしリンゴの甘きこと

消化器科・肛門科・外科・内科  
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人  
久寿会



# 鈴木病院

速見郡日出町3904番6

TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック  
介護施設すずらん

速見郡日出町藤原1691番地1

TEL(代) 0977-73-2151

http://www.suzuki-hp.or.jp

## アイバンク 献眼登録

角膜移植を待つ方は全国に3,071名。角膜を取り替えることで視力を取り戻すことができるといわれています。

現在、県内の献眼登録者は36,054名、提供者は222名となりました。

これは、ご支援くださる方々並びに県民の方々の「崇高な愛の光」の結晶にほかなりません。

しかし、数字が表すように献眼提供者が少ないのが現状です。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

**問合せ先** 日出ライオンズクラブ事務局  
☎72 - 3633

### 悩まず 労働相談

県労働委員会では、解雇、賃金未払いなどの労使間トラブルについて、相談を無料でお受けします。秘密厳守。

▼**期間** 2月6日(月)～12日(日)

▼**受付期間**

○平日 9時～20時

○土・日 9時～17時

▼**問合せ先** 県労働委員会事務局 (相談専用ダイヤル) ☎097-5361-3650

### 相続登記はお済みですか

期間中の相談は無料。

▼**期間** 2月1日(水)～29日(水)

\*土・日・祝日はお休み。

▼**相談窓口** 各司法書士事務所

▼**相談内容** 遺産分割、遺言、相続分など相続に関する問題と登記手続

▼**問合せ先** 県司法書士会 ☎097-5321-7579

## その他

### 障害者就職面接会

参加を希望する障害者の方や事業主の方は、お問い合わせください。

▼**とき** 2月24日(金) 14時～

▼**ところ** 別府ビーコンプラザ

▼**問合せ先** ハローワーク別府 ☎23-8609

### 大学生等向け県内企業による合同企業説明会 in 福岡

県内企業参加の合同企業説明会を福岡県内で開催します。

▼**とき** 平成24年2月4日(土) 13時30分～17時

▼**ところ** 福岡ファッションビル

▼**対象** 平成25年3月卒業予定の大学生等(大学1、2年生等の参加も可)

▼**問合せ先** 県商工労働部 ☎097-5061-3343

## 求人

〔正社員〕

- 歯科衛生士2人 ● (障)自動車部品組立工2人 ● 製造系事務1人 ● 購買・資材調達業務・既卒者トライアル専用求人1人 ● 購買・資材調達業務1人 ● 正・准看護師7人 ● 病院内保育士(兼外来受付・事務業務)1人 ● 医療事務1人 ● 経理事務員・監査事務員1人 ● 保育士2人 ● パソコン入力補助事務1人 ● 製造(デジタルカメラ部品) 30名 ● 工場内作業1人 ● 作業員1人 ● 製造系事務・既卒者トライアル専用求人2人 ● 設計・施工・現場監督2人 ● 現場管理者1人 ● 電気技術者1人 ● 鉄骨工1人 ● 臨床検査技師1人 ● 薬剤師2人 ● 飲食販売員1人 ● 販売員1人 ● 医療ソーシャルワーカー12人 ● 配管工1人 ● 介護職6人 ● (障) 作業員2人 ● 土木・建築技士1人 ● 事務1人 ● 葱・みつば栽培員2人 ● 重機オペレーター3人 ● カメラ組立・検査等50人 ● (派) カメラ組立・検査等50人 ● 営業職2人 ● 一般作業員(臨時) 3人 ● 鍍金塗装工1人 ● 幼稚園教諭1人 ● 道路清掃員1人 ●

### 11月発注分の公共工事を報告します

#### ● 東部内野深江港線 汚水管敷設工事

町道内野深江港線沿線の川崎西小深江地区で下水道管の敷設工事を行います。

#### ● 町営藤原住宅駐車場整備工事

町営藤原住宅にある駐車場を整備します。

#### ● 陽谷高校跡地排水路敷設工事

陽谷高校跡地周辺の雨水を処



## 日出中央医院

**診療科目** 内科 外科 (ペインクリニック) 胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 昭治

### 入院施設有

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後2:00～5:30	○	○	住診	○	○	4:00	/
夜間5:30～7:00	/	○	/	/	/	/	/

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

## 地方税の申告について

日出町では12月19日(月)から、法人住民税、固定資産税(償却資産)、給与支払報告書について、地方税ポータルシステムを利用し、インターネットを通じた電子申告、電子申請、届出の受付を開始します。

ご利用の際は利用届出の提出や電子証明書の取得などの手続きが必要となります。詳細については、インターネットで「eLTAX」を検索してご覧ください。

●問合先 税務課住民税係  
☎ 73 - 3123

- 生活支援員2人 ●調理員1人 ●作業療法士1人 ●清掃員1人 ●准看護師2人 ●射出成形技能士1人 ●木造住宅の設計・積算現場監督・住宅コンサルタント1人
- 【パート】
- 自動車部品組立工1人 ●接客・調理3人 ●販売員31人 ●介護職員2人 ●弁当配達員1人 ●書店販売員1人 ●惣菜の加工・販売1人 ●臨床検査技師1人 ●家電製品の説明・販売促進業務1人 ●客室係1人 ●浴場クリンクルー1人 ●調理員及び調理補助1人 ●リフレクソロジー3人 ●清掃5人

### お誕生おめでとう

- ( )内は保護者名・地区名
- 道下 暁暉(耕実 是城)
  - 諫山 愛莉(和也 宮の下)
  - 望月 橙伽(広美 中の三)

- 物流センターでの積込・片付け作業2人 ●店員2人 ●惣菜調理工1人 ●ホームヘルパー2人 ●家庭教師3人 ●警備員3人 ●正看護師1人 ●鉄筋工3人
- ▼問合先 ハローワーク別府 ☎ 23 - 8609 町商工観光課 ☎ 73 - 3158

- |      |       |      |       |       |       |      |       |      |       |      |      |       |       |       |      |       |       |       |       |
|------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 小原 歩 | 今井 琉晴 | 岡山 湊 | 甲斐 龍弥 | 尾方 優希 | 辰口 希乃 | 下田 萌 | 水本 温太 | 角 雄大 | 竹原 星音 | 堀 優人 | 堀 なみ | 吉岡 文人 | 有田 琥珀 | 宮内 陽向 | 米村 煌 | 吉岡 美咲 | 南波 翔星 | 浅田 伊織 | 坂口 心優 |
| (悟)  | (仁志)  | (栄蔵) | (秀司)  | (慎朗)  | (光弥)  | (徹)  | (周治)  | (大輔) | (賢太郎) | (博昭) | (雄二) | (昭文)  | (帝雄)  | (和誠)  | (亮)  | (真介)  | (貴浩)  | (隆宜)  | (亘)   |
| 西小深江 | 成行    | 成行   | 自然郷   | 赤松    | 西部    | 南部   | 堀     | 堀    | 東仁王   | 東仁王  | 東仁王  | 東仁王   | 佐尾    | 佐尾    | 佐尾   | 昆本町   | 南浜    | 西の二   | 中の三   |

## 東日本大震災義援金のお礼

12月19日現在、日出町に集まった義援金の総額は17,835,053円です。今月号では、10月21日～12月19日までに1万円以上の義援金を寄せて頂いた方のみ氏名を掲載しています。ご支援ありがとうございました。

- (株)サンリオエンターテインメント 434,114円  
日出調剤薬局患者様 55,555円  
産業まつり国際交流屋台 29,350円  
産業まつり実行委員会 27,187円

### 「真福をお祈りいたします」

- ( )内は行年・地区名
- 梶原 羽菜(大輔 内野)
  - 塩澤 松子(89 目刈)
  - 田邊 徳雄(81 是城)
  - 岩尾チヨコ(97 影の木)
  - 矢野 尚枝(81 西の二)
  - 宮本トメ子(84 影平)
  - 財津クニ(91 団地東)
  - 木村ヨシエ(89 内堀)
  - 幸 京子(72 南部)
  - 藤本 ミネ(95 南部)
  - 森 廣一(77 自然郷)
  - 笠置 清美(85 大峯)
  - 河野 幸男(81 後村)
  - 二ノ宮ツエ(92 真那井)
- \*以上11月届出分(敬称略)

- 町道須崎新田線舗装修繕工事  
日出地区堀の国道10号と国道213号の間にある町道須崎新田線の舗装修繕工事を行います。
  - 町道豊岡住宅団地3号線 舗装修繕工事  
豊岡辻間団地の町道豊岡住宅団地3号線の車道舗装修繕工事を行います。
  - 自然郷地区送水管敷設替工事  
藤原自然郷地区の上水道貯水槽への送水管を更新します。
  - 町道堀小園線配水管敷設工事  
町道堀小園線の藤原西部地区の上水道配水管の整備を行います。
  - 町道中屋敷早水線道路改良工事  
川崎内野地区にある町道中屋敷早水線の一部拡幅工事を行います。
  - 赤松橋駐車場整備工事  
赤松めがね橋の駐車場の舗装を行います。
- 理するために側溝の整備を行います。



## すべての球種で勝負できる 投手になりたい

西武ライオンズからドラフト2位指名



小石 博孝さん(24)  
(真那井)

プロ野球ドラフト会議で西武ライオンズから2位指名を受けた小石博孝さん(NTT東日本)。夢がかなったと喜ぶ半面、即戦力として期待されているだけにプレッシャーを感じていると言います。

少年野球の監督として30年目を迎える父・政孝さんは「父親として、監督としてこれ以上の喜びはありません」と話すと、母・加世さんが「大学、社会人時代にはよく観戦に行きました。プロの世界に入ったことで応援がますます楽しみになります」と笑顔で続けます。家族みんなで、博孝さんの夢を支えてきました。

「ここまでくることができたのも、家族や周りの人たちのおかげ、特に両親には迷惑をかけてきました。本当に感謝しています」と博孝さん。今回帰郷したのは、これまでお世話になった方々へのあいさつ回りです。

せっかくの帰郷もゆっくりしている暇はありません。「戻って

練習しないと。今、自分ができること、やるべきことをしっかりやっていきたい」と力強く話します。

「どんな場面でもいいから早く試合で投げてみたい」と、期待に胸を膨らませます。

大学時代、このままでは、プロへの道は厳しいと感じた小石さんは、投球フォームの改造に向けて研究を始めました。

その結果、他者にはマネできない独特な投球フォームを身につけることができました。投球のぎりぎりまで左腕を隠し、右足が着地してからの体重移動に若干の間がある投球フォームは、打者にとって球の出所が見えにくくタイミングをとることが難しいと言います。

「まだ、決め球と呼べるものもっていない。練習を積み一球一球のレベルを上げて、すべての球種で勝負できるようになりたい」と抱負を話します。

プロ野球選手を夢見る子どもたちに向けて、「夢は無限に広

がっている。努力すれば夢は必ずかなう、最後まであきらめずにながらばってほしい」とエールを送ります。

12月7日の入団発表で初めてユニホームに袖を通した博孝さん。1月7日からは、埼玉県所沢市で新人合同自主トレが始まり、プロとして本格的な活動が始まります。

「また、みなさんに良い報告ができるようにならばいい」とさわやかに笑いました。

### 日出町の人のうごき

平成23年12月1日現在の  
住民基本台帳の登録人口

世帯数	11,576 (+13)	+128
人口	28,705 (+18)	+95
男	13,741 (+16)	+62
女	14,964 (+2)	+33
南端	319 (-1)	
豊岡	7,282 (±0)	
日出	5,851 (+12)	
藤原	3,874 (+2)	
川崎	5,904 (+10)	
大神	5,475 (-5)	

( ) 内は前月比  
□ 内は昨年4月1日比